

疾病観察カード

<東京消防庁>

総合判断

A

B

C

外

見

状 態		歩 行 可 能 ・ 不 能 (仰 ・ 側 ・ 腹 ・ 坐 ・ そ の 他)			虚脱	
顔 貌	顔 色	正 常	黄 ・ 紅 潮	土 気 色 ・	蒼 白 ・ チ ア ノ ー ゼ	
	表 情	正 常	興 奮 ・ 不 安 ・ 苦 悶		無 表 情 ・ う つ ろ	
嘔 吐 ・ 失 禁		な し	嘔 気 ・ 嘔 吐 ・ 吐 血 ・ 喀 血			失 禁 (大 ・ 小)
皮 膚 ・ 体 温 等		正 常	乾 燥 ・ 発 熱 ・ 湿 潤 ・ 発 汗 ・ 浮 腫			冷 汗 ・ 冷 感
眼 瞼 結 膜 爪 床 四 肢 末 梢		正 常	蒼 白 ・ チ ア ノ ー ゼ			

バ

イ

タ

ル

サ

イ

ン

意 識		清 明	1	2	3	10	20	30	100	200	300	
		A自発性喪失・I便尿失禁・R不穏状態								意識障害進行		
呼 吸	性 状	正 常	浅・深・喘 鳴				異常(呼吸)					
			胸部挙上不十分						感ぜず			
	数() 回／分	16～19 回／分	10～15 回／分				20～29 回／分		10回／分未満 30回／分以上			
	呼吸音	正 常	左 右 差 (なし				あり)		乾性ラ音・湿性ラ音			
脈 拍	緊張度	正 常	強 弱				微 弱					
	リズム	整	不 整 ()									
	数() 回／分	50～100 回／分	101～119 回／分		50回／分 未満		120回／分 以上		総頸 触れず			
	左右差	なし	あり ()									
血 圧	測定値	／	左 右 差 (なし				あり)					
	収縮期 血 圧	90～140 mmHg	141～199mmHg				90mmHg未満 200mmHg以上		測定不能			
SpO ₂		93%～	90 ～ 92%				90%未満(%)					
瞳 孔	大きさ	正 常	縮 小 (両 側) ・ 不 同 (左 > ・ 右 >)								散大	
	反 射	正 常	に ぶ い						な し			
	偏 視	な し	右・左・上・下・右斜め・左斜め・共同偏視									

左（ ）
右（ ）

1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ● mm

※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症と判断する

※2 青枠の項目は2つ以上で重症と判断する

※3 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

主訴・局所状態

痙攣等	なし	ふるえ・弛緩・痙攣 { 局所代 全身強直 }
		しびれ・悪寒・めまい・耳鳴り・動悸・脱力感・胸内苦悶
麻痺	なし	言語・知覚 運動 { 上肢・下肢・片(右・左) 上半身・下半身・全麻痺 }
		除脳硬直・除皮質硬直
痛み	なし	頭・頸・胸・腹・腰・背・上肢・下肢・(左・右)
	なし	鈍痛・激痛 限局・放散 間歇・持続
呼気臭	なし	アルコール様臭・ガス臭・薬物臭等
その他	なし	下痢・下血・生理・泥酔

既往症	なし	心疾・脳血・高血・消化・泌尿・糖尿病・その他
-----	----	------------------------

重症と判断すべき症状

意識障害	進行性の意識障害(意識レベルがⅢ桁に移行する可能性がある場合) 痙攣重積(30分以上) 低酸素環境 高温/低温環境 高度脱水 収縮期血圧200mmHg以上 項部硬直/頭痛、嘔吐	消化管出血 肝硬変 腹壁緊張 腹膜刺激症状 高度脱水 高度貧血症 頻回の嘔吐
呼吸困難	チアノーゼ 起坐呼吸 著明な喘鳴を伴う努力性呼吸 胸痛 喀血(概ね 100cc以上) 著明な浮腫 呼吸音の左右差(呼吸音の消失又は減弱がある場合) 広範囲湿性う音・乾性う音(肺野の約50%以上の範囲) 喘息重積発作(24時間以上持続している場合) 腎不全の人工透析治療中 心筋梗塞、弁膜症、心筋症	胸痛 チアノーゼ 20分以上の胸部痛、絞扼痛 背部の激痛 心電図上の不整脈(頻拍性心房細動・粗動、上室性頻拍症、高度房室ブロック) 多源性、連発PVC、RonT 収縮期血圧 200mmHg以上 血圧の左右差(左右の上肢の血圧差がおおむね10mmHg以上の場合) 呼吸音の左右差
妊娠初期から産褥期	意識障害(JCS 1以上) 痙攣発作 脳血管障害(疑い含む) 大量の不正出血 異常出産(前置胎盤、臍帯脱出、骨盤位) 胸部の激痛 腹部の激痛	腹痛 腹壁緊張または圧痛 腹膜刺激症状(筋性防御、反跳痛) 高度脱水 高度貧血 頻回の嘔吐 グル音消失 有響性金属性グル音 人工的妊娠中絶後 吐血、下血(推定出血量が1,000ml以上、又は多量の新鮮血がある場合) 腹部の異常膨隆

外傷観察カード <東京消防庁>

総合判断

A

B

C

外
見

状 態		歩 行 可 能 ・ 不 能 (仰 ・ 側 ・ 腹 ・ 坐 ・ そ の 他)			虚脱
顔 貌	顔 色	正 常	黄 ・ 紅 潮	土 気 色 ・ 蒼 白 ・ チ ア ノ ー ゼ	
	表 情	正 常	興 奮 ・ 不 安 ・ 苦 悶	無 表 情 ・ う つ ろ	
嘔 吐 ・ 失 禁		な し	嘔 気 ・ 嘔 吐 ・ 吐 血 ・ 喀 血		失 禁 (大 ・ 小)
皮 膚 ・ 体 温 等		正 常	乾 燥 ・ 発 熱 ・ 湿 潤 ・ 発 汗 ・ 浮 腫		冷 汗 ・ 冷 感
眼 瞼 結 膜 爪 床 四 肢 末 梢		正 常	蒼 白 ・ チ ア ノ ー ゼ		

バ
イ
タ
ル
サ
イ
ン

意識		清 明	1	2	3	10	20	30	100	200	300	
		A 自発性喪失・I 便尿失禁・R 不穏状態								意識障害進行		
呼 吸	性 状	正 常	浅・深・喘鳴				異 常（呼吸）					
			胸部挙上不十分				感 ぜ ず					
	回 数 (回/分)	成人	16～19	20～29		10～15		10未満 または 30以上				
		6歳以上15歳未満	15～30		15未満 または 31以上							
		3歳以上6歳未満	20～30		20未満 または 31以上							
		1歳以上3歳未満	20～40		20未満 または 41以上							
		1歳未満	30～60		30未満 または 61以上							
呼吸音	正 常	左右差(なし・あり)				乾性う音・湿性う音 狭窄音						
脈 拍	緊張度	正 常	強・弱		左右差 (なし・あり)			微 弱				
	リズム	整	不 整 ()				総頸触れず					
	回 数 (回/分)	成人	50～100	101～109		50未満 または 120以上						
		6歳以上15歳未満	60～110		60未満 または 111以上							
		3歳以上6歳未満	70～110		70未満 または 111以上							
		1歳以上3歳未満	80～130		80未満 または 131以上							
		1歳未満	80～160		80未満 または 161以上							
血 圧	収縮期 血圧	90～140 mmHg	141～199 mmHg		90mmHg未満 200mmHg以上		測定不能					
SpO ₂		93%～	90～92%		90%未満 (%)							
瞳 孔	大きさ	正 常	縮 小(両 側)・不 同(左>・右>)								散大	
	反 射	正 常	に ぶ い				な し					
	偏 視	な し	右・左・上・下・右斜め・左斜め・共同偏視									

左（ ） 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ● mm

右（ ）

※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症と判断する

※2 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

主 訴 ・ 局 所 状 態	痙攣等	なし	ふるえ・弛緩・痙攣 { 局所代 全身強直 }			
			しびれ・悪寒・めまい・耳鳴り・動悸・脱力感・胸内苦悶			
	麻痺	なし	言語・知覚	運動 { 上肢・下肢・片(左・右) 上半身・下半身・全麻痺 }		
			除脳硬直・除皮質硬直			
	部位		頭・顔・眼・鼻・口・耳・頸・肩・胸・腹・腰・背・臀・陰 前額 前胸部 上腹部 上肢左(肩・上腕・肘・前腕・手) 前頭 側胸部 臍部 右(肩・上腕・肘・前腕・手) 側頭 背部 下腹部 下肢左(鼠径・大腿・膝・下腿・足) 後頭 頭頂 側腹部 右(鼠径・大腿・膝・下腿・足)			
	痛み	なし	鈍痛・激痛	限局・放散	間歇・持続	
	出血	なし	止血・持続	出血量 少・中・多	約(2)	
			皮下血腫	毛細血管	耳・鼻出血	中枢
			末梢(静脈・動脈)	髄液(耳・鼻)漏	(動脈・静脈)	
	創傷等	なし	擦過傷(創)・打撲・挫傷(創) 咬創・切創・割創・挫滅創		刺創・杵創 切断・轢断	
		頭・頸・胸・腹・鼠頸部への穿通性外傷、フレイルチェスト 多指切断、四肢の切断、腹壁緊張、腹膜刺激症状、腸管損傷 腹部膨隆、内臓露出、頸部又は胸部の皮下気腫、血気胸疑 外頸静脈の著しい怒張、デグロービング損傷 15%以上の熱傷を伴う外傷、顔面熱傷・気道熱傷				
骨折	なし	捻挫・腫脹・脱臼・変形・非開放	陥没・開放・動揺・轢音			
		鎖骨・肋骨	頸損・脊損(胸・腰)・胸壁運動の左右差 胸郭動揺・骨盤・両側大腿骨・顔面骨			
既往症		なし	心疾・脳血・高血・消化・泌尿・その他			

受傷機転(重症)	頸部刺創 胸腹部刺創、銃創 高所墜落(約5m以上の場合) 機械器具に巻き込まれた 頭、頸、体幹部が挟まれた 車から放り出された 同乗者の死亡 救出に20分以上要した	車の横転 車が高度に損傷している 車にひかれた 5m以上跳ね飛ばされた 受傷機転(転倒したバイクと運転者の距離、大。自動車が行歩者、自転車に衝突等)から重症と疑える場合
----------	---	--

記事欄	薬剤使用歴：
	最終飲食時刻：

乳児小児観察カード

<東京消防庁>

総合判断

A

B

C

外
見

状態	元気	不機嫌・強い泣声	弱い泣声・ぐったり
顔貌	顔色	正常	紅潮 黄・蒼白・チアノーゼ
	表情	正常	興奮・不安 苦悶 無表情・うつろ
嘔吐	なし	嘔気・嘔吐	頻回の嘔吐
皮膚・体温 脱水状態	正常	発熱・湿潤・発汗・浮腫	乾燥 冷感 冷汗
		無尿・皮膚弾力無・高度黄疸・高度紫斑	

バ
イ
タ
ル
サ
イ
ン

意識	清明	1 2 3 10	20 30	100 200 300
		自発性喪失・便尿失禁・不穏状態 障害(後睡眠・ぼんやり・障害持続・傾眠)	意識障害進行	
呼吸	性状	正常	浅・深・喘鳴	異常(呼吸)
			胸部挙上不十分	感ぜず
	回数	1歳未満	30~60 回/分	30回/分未満 または 61回/分以上
		1歳以上 3歳未満	20~40 回/分	20回/分未満 または 41回/分以上
		3歳以上 6歳未満	20~30 回/分	20回/分未満 または 31回/分以上
		6歳以上 15歳未満	15~30 回/分	15回/分未満 または 31回/分以上
	呼吸音	正常	左右差(なし)あり	乾性ラ音・湿性ラ音
脈拍	緊張度	正常	強 弱	微弱 触れず
	リズム	整	不整	
	回数	1歳未満	80~160 回/分	80回/分未満 または 161回/分以上
		1歳以上 3歳未満	80~130 回/分	80回/分未満 または 131回/分以上
		3歳以上 6歳未満	70~110 回/分	70回/分未満 または 111回/分以上
		6歳以上 15歳未満	60~110 回/分	60回/分未満 または 111回/分以上
	左右差	なし	あり	
瞳孔	大きさ	正常	両側縮瞳	不同(左>・右>) 散大
	反射	正常	にぶい	なし
	偏視	なし	右・左・上・下・右斜め・左斜め	共同偏視

左() 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ● mm
右()

- ※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症または緊急度が高いと判断する
 ※2 青枠の項目は2つ以上で重症と判断する
 ※3 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

バイタルサイン

収縮期 血 圧	1歳未満	70～95 mmHg	収縮期 70mmHg 未満	測 定 不 能
	1歳以上3歳未満	80～110 mmHg		
	3歳以上6歳未満	80～110 mmHg		
	6歳以上15歳未満	90～120 mmHg		
SpO ₂	90%未満	酸素投与下(10 l /分)で90%未満		
体 温	(度)	36.0度未満 41.0度以上		

下痢等		なし	便秘・下痢	粘血便・黒色便・白色便	
咳		なし	あり		
麻痺		なし	知覚	運動	上肢・下肢 片（右・左）
			除脳硬直・除皮質硬直		右半身・左半身・全麻痺
痙攣	状態	なし	局所	全身	継続
	経過		既往（あり・なし）		
痛み	部位	なし	頭・頸・胸・腹・腰・背・上肢・下肢・臀部・陰部		
	状態		間歇		持続

緊急度判断項目

- ☐ 呼びかけに開眼しない
- ☐ 現場到着時に全身性痙攣が持続
- ☐ 上気道閉塞・窒息またはその切迫状態
- ☐ アナフィラキシーショックが疑われる
- ☐ 循環不全(次の項目を全て満たすもの)
 - ☐ 動脈(総頸、上腕、大腿)で脈拍が弱い
 - ☐ 頻脈:180回/分以上
 - ☐ 毛細血管再充満時間:2秒以上
- ☐ 呼吸停止またはその切迫状態
- ☐ 意識障害を伴う呼吸障害
- ☐ 徐脈:60回/分未満(6歳未満)

アプガー		心拍数	呼吸数	筋緊張	刺激感覚	皮膚色	総計
点 数	0	触れず	感ぜず	弛緩	なし	蒼白 チアノーゼ	0～7 不良
	1	100未満	遅不整	曲げあり	しかめる	四肢 チアノーゼ	8～10 良
	2	100以上	整	活発	くしゃみ	全身淡紅	
小 計							

既往症	身長	cm	体重	kg
-----	----	----	----	----

記事欄

熱傷観察カード <東京消防庁>

総合判断

A

B

C

外
見

状態	歩行可能・不能(仰・側・腹・坐・その他)・ 虚脱			
顔貌	顔色	正常	鮮紅色	土気色・ 蒼白・チアノーゼ
	表情	正常	興奮・不安・苦悶	無表情・うつろ
嘔吐・失禁	なし	嘔気・嘔吐・吐血・喀血		失禁(大・小)
皮膚・体温等	正常	鮮紅色	乾燥・湿潤	発汗・ 冷汗 ・冷感

バ
イ
タ
ル
サ
イ
ン

意 識		清 明	1 2 3 10				20 30		100 200 300		
		A自発性喪失 ・ I便尿失禁 ・ R不穏状態								意識障害進行	
呼 吸	性 状	正 常	浅 ・ 深 ・ 喘 鳴 ・				異 常 (				

左() 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ● mm
右()

- ※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症と判断する
 ※2 青枠の項目は2つ以上で重症と判断する
 ※3 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

主訴・局所状態

痙攣等	なし	ふるえ・弛緩・痙攣	局所代間	全身強直
		しびれ・悪寒・めまい・耳鳴り・動悸	脱力感・胸内苦悶	
麻痺	なし	言語・知覚	運動	{ 上肢・下肢・片(右・左) 上半身・下半身・全麻痺 }
				除脳硬直・除皮質硬直
痛み	なし	頭・頸・胸・腹・腰・背・上肢・下肢・臀・陰		
		鈍痛・激痛		

原因	高熱固体・高熱液体・蒸気・化学薬品・電撃・火災・爆発							
部位	頭・顔	胸部	腹部	陰部	背部	上肢	下肢	
面積%	成人 小児	9	9	9	1	18	左 9 右 9	左18 右18
	幼児 乳児	20	20		20	左10 右10	左10 右10	
深度%	I度							
	II度							
	III度							
深度範囲	I・II度9%以下		II度10～29%		II度30%以上		気道熱傷	
	III度 1%以下		III度 2～ 9%		III度10%以上			

受傷の程度

- ・ II度熱傷 30%以上
- ・ III度熱傷 10%以上
- ・ 化学損傷 10%以上
- ・ 電撃傷
- ・ 気道熱傷
- ・ 陰部、関節部の熱傷(II度以上)
- ・ 他の外傷の合併
- ・ II度熱傷10%以上あるいはIII度熱傷5%以上(8歳未満70歳以上)

既往症	なし	心疾・脳血・高血・消化・泌尿・その他
-----	----	--------------------

記事欄

中毒観察カード <東京消防庁>

総合判断

A

B

C

外
見

状態	歩行可能・不能（仰・側・腹・坐・その他）・ 虚脱
顔貌	顔色 正常 鮮紅色 土気色 蒼白・チアノーゼ
	表情 正常 興奮・不安・苦悶 無表情・うつろ
口腔内状態	正常 発赤・びらん・着色（色）
嘔吐・失禁	なし 嘔気・嘔吐・吐血・喀血 失禁（大・小）
皮膚・体温等	正常 鮮紅色・乾燥・湿潤・発汗 冷汗・冷感

バ
イ
タ
ル
サ
イ
ン

意識	清明	1 2 3 10 20 30 100 200 300	A自発性喪失・I便尿失禁・R不穏状態 意識障害進行
呼吸	性状	正常 浅・深・喘鳴・異常（呼吸）	胸部挙上不十分 感ぜず
	数（ ） 回／分	16～19 10～15 20～29 回／分 回／分 回／分	10回／分未満
	呼吸音	正常 左右差（なしあり）	乾性ラ音・湿性ラ音
脈拍	緊張度	正常 強 弱 微弱	
	リズム	整 不整（ ）	総頸触れず
	数（ ） 回／分	50～100 101～119 50回／分 120回／分 回／分 回／分 未満 以上	
	左右差	なし あり（ ）	
血圧	測定値	／ 左右差（なしあり）	
	収縮期 血圧	140～90 141～199mmHg 90mmHg未満 測定不能 mmHg mmHg 200mmHg以上	
	SpO ₂	93～％ 90～92％ 90％未満（％）	
瞳孔	大きさ	正常 縮小（両側）・不同（左＞・右＞）	散大
	反射	正常 にぶい なし	
	偏視	なし 右・左・上・下・右斜め・左斜め・共同偏視	

左（ ） 1 ● 2 ● 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7 ● 8 ● mm
右（ ）

※1 赤枠の項目が1つでもあれば、重症と判断する

※2 青枠の項目は2つ以上で重症と判断する

※3 緑色の項目は総合的に重症度を判断する

主訴・局所状態

異臭	常気	なし	・ 靴墨臭(シアン化合物) ・ ニンニク臭(有機リン) ・ 塩素臭(漂白剤) ・ クレゾール臭(消毒剤) ・ アルコール臭 ・ アーモンド臭(青酸化物)
痙攣等	なし	なし	ふ る え ・ 弛 緩 ・ 痙 攣 { 局 所 代 全 身 } し び れ ・ 悪 寒 ・ め ま い ・ 耳 鳴 り ・ 動 悸 { 間 代 強 直 } 脱力感・胸内苦悶
麻痺	なし	なし	言 語 ・ 知 覚 運 動 { 上 肢 ・ 下 肢 ・ 片 (右 ・ 左) } { 上 半 身 ・ 下 半 身 ・ 全 麻 痺 } 除脳硬直・除皮質硬直
痛み	なし	なし	頭・頸・胸・腹・腰・背・上肢・下肢・(左・右)
既往症	なし	なし	心 疾 ・ 脳 血 ・ 高 血 ・ 消 化 ・ 泌 尿 ・ そ の 他

中毒原因物質(疑)

医薬品
 ・意識レベル(JCS)20以上
 ・おおむね50錠以上の服用
 ・有害作用の特に強い医薬品の服用(アセトアミノフェン、三環系抗うつ薬等)
 ただし、少量の服用を除く
 ・服用量が不明
 農薬(パラコート、有機リン等の薬剤)
 工業用品(強酸、強アルカリ、石油製品、青酸化合物等)
 覚醒剤及び麻薬
 有毒ガス(一酸化炭素、液化石油ガス、硫化水素、窒素酸化物等)
 毒性のある食物
 何を飲んだか不明のもの

記事欄